

# キリスト教の立場から 「天皇代替わり」を考える

## バプテストの Q&A

た「期日報告の儀」の後に行われ  
た「勅使発遣の儀」一九九〇年



はじめに

「天皇代替わり」に、どんなことに気をつけるべきでしょうか。

「日本バプテスト連盟信仰宣言（信仰宣言）」（1979年）、「靖国神社問題に対する日本バプテスト連盟の信仰的立場（反ヤスクニ宣言）」（1982年）、「十戒」を基にした「平和に関する信仰的宣言（平和宣言）」（2002年）等を参考に、キリスト教信仰（バプテスト）の立場から考えてみます。

【信仰宣言】「…国家も神の支配のもとにある。国家は救いに招かれているすべての人間の尊厳を守るべきであるが、決して良心の主となることはできない。良心の主は神のみである。私たちは信仰による良心の自由および政教分離の原則を主張する。教会は国家に対して常に目をそそぎ、このために祈り、神のみむねに反しないかぎりこれに従う…」

【反ヤスクニ宣言】「…かつて、天皇制イデオロギーと国家神道がもつ悪霊的性格を批判しえず、『八紘一宇』の名のもとに、アジア侵略、差別と抑圧、戦争などをひきおこしていった悪魔的諸力の前に沈黙し、迎合していった教会の痛みを、わたしたちは今日どれだけ、教会の体質として克服しているだろうか。さらにわたしたちの教会をとりまく今日の状況は、政治の宗教利用、教育の右傾化、軍備の増強等にみられるように、かつての危険な状況と酷似しているといわねばならない…」

【平和宣言】「…礼拝をこの世と区別しないとき、服従してはならないものへの服従が始まる。礼拝は主イエスへの服従行為であり、この世に対する断念である。私たちは礼拝を第一とする…」

Q. 1

**なぜ、教会やキリスト者が  
このような事に関わるのでしょうか？ 政教分離とは？**

バプテストの先達は 17 世紀、英国の「国教体制」（戦前の日本の『国家神道』のようなもの）を批判し、信仰的主張として「信教の自由・政教分離」を掲げて出現しました。信教の自由は平和や全ての人権の基礎になるものです。政教分離とは、政治権力（国家・地方自治体・為政者等）と特定の宗教との分離です。

戦後、日本もそれ迄の国家神道体制・神権天皇制軍国主義を反省して、現憲法で「…いかなる宗教団体も、国から特権を受け、又は政治上の権力を行使してはならない。…国およびその機関は、宗教教育その他いかなる宗教的活動もしてはならない」（20 条）、「公金その他の公の財産は、宗教上の組織もしくは団体の使用、便益もしくは維持のために…支出し、又はその利用に供してはならない」（89 条）と極めて厳格な政教分離を謳い、今日に至っています。

「教会は国家に対して常に目をそそぎ、このために祈り」、もし政治権力が「神のみ旨に」反する時は、それに対して批判せざるを得ません。再び、戦前の日本のキリスト教界のように「戦争等をひきおこす悪魔的諸力の前に沈黙し迎合」した過ちをくり返さないためです。

Q. 2

**天皇代替わりには  
どのような事（儀式・行事）がありますか？**

現天皇の退位関連は、3/12「奉告の儀」に始まり、4/30「退位礼正殿の儀」まで約 10 の儀式、新天皇即位関連は 5/1「剣璽等承継の儀（けんじとうしょうけいのぎ）」に始まり約 30 の儀式が続きます。このための費用は前回 1990 年より 37 億も多い約 160 億円。これらの中で、特に注意すべきは、10/22「即位礼正殿の儀」（休日になる）、11/14～15「大嘗祭（だいじょうさい）」（連盟総会開催中）です。

その他、2020/4/19「立皇嗣の礼（りっこうしのれい）」（秋篠宮が皇位継承順位第 1 位になるため）等が続きます。現天皇は上皇、現皇太子は天皇、秋篠宮は立皇嗣となり、それは結果的に天皇制の補強・強化・拡大につながっていくでしょう。加えて、更に皇族の慶弔事等も含め「天皇制・皇室キャンペーン」が続くこと等が懸念されます。天皇讚美につながる「恩赦」等についても注意すべきでしょう。

「奉祝」の要請（暗黙や忖度を含む）や、オリンピック開催等とも相まって「君が代・日の丸」の強制等も心配されます。それらの「祝賀ムード」の裏で、憲法改悪や軍備増強の加速にも警戒すべきでしょう。

5/1 に元号が「平成」から「××」に改元されます。

### Q. 3

## 元号 (げんごう) とは？

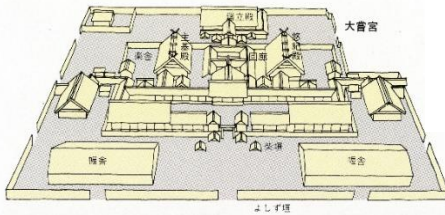
明治、大正、昭和、平成などを元号といい、元々は古代中国で、神格化された王や皇帝が、空間（領土）だけでなく時間（歴史）をも支配するという思想に基づくもの。日本では、645年の「大化」が最初。「明治」以降、天皇一代に1つの元号とする「一世一元制」となり、天皇と元号は直結します。よくまことしやかに言われるような日本の伝統文化等ではありません（「平成」までの元号は中国古典からの引用）。

現行の法律では、1979年に「元号法」が、短く「元号は政令で定める。元号は、皇位の継承があった場合に限り改める」とだけ制定されました。当然、元号の使用は、義務でも強制されるものでもないはずですが、官公庁や学校等で強要される事がありますので要注意。

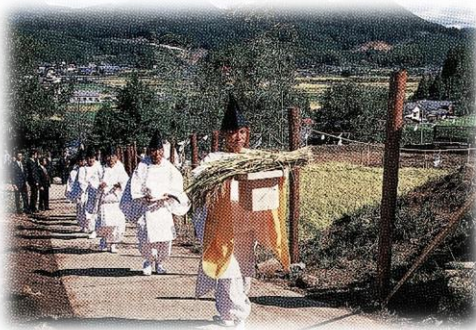
元号を使うということは、結果的に、神格化された天皇への服属を意味します。教会では、西暦を、イエス・キリストこそが歴史の主であるという信仰に立って、証しとして使用します。

### Q. 4

## 大嘗祭とは？



1990年の大嘗宮図(皇居東御苑に建造された)



1990年の大嘗祭で使われた稲穂を儀場に運ぶ奉耕者(大分県玖珠町)

新天皇に神性が付与される皇室神道儀式。「秘儀」のため詳細は隠されており、政府等からは新天皇が「国家の安寧と五穀豊穡を祈る」点が強調されますが、「天皇が大嘗宮の神座で衾にくるまり天照大神を迎え、神膳供進と共食儀礼を中心とする祭祀を行い、天皇霊を受ける事によって神になる」儀式という「真床襲衾(まどこおぶすま)」論が有名です。

何れにしても、宗教儀式であり、「皇室の公的行事」として宮廷費(注)での実施は憲法違反の疑いが濃厚。今回の大嘗祭関連費用は27億(この内、大嘗祭終了後は解体撤去する大嘗宮の造営費だけでも19億)。

注)皇室費には、宮廷費(公費で賓客の接遇や外国訪問等の公的活動)、内廷費(私費で天皇・皇太子一家の生活費や通常の宮中祭祀等)、皇族費(私費)がある。



## Q. 5 → 即位の礼正殿の儀とは？

即位の礼は、現「皇室典範」に記されているとの理由で「国事行為」とされるようですが、10/22「高御座（たかみくら）」に立って即位宣言する「即位の礼正殿の儀」は、天孫降臨神話に基づいた天皇神格化の宗教儀式であると同時に、新天皇が世界に君臨する「天子」である事を意味する服属儀礼です。「政教分離」「国民主権」違反が疑われます。

この他、5/1「剣璽等承継の儀」の剣と璽（=まが玉）は、伊勢神宮にある鏡（形代は宮中の賢所にある）と合せて「三種の神器」と呼ばれる物で、『古事記』や『日本書紀』で、天照大神が孫の瓊瓊杵尊（ににぎのみこと）に与えたとされています。このように天孫降臨神話に基づく宗教色の強い儀式を国事行為とするのも無理があります。これに首相ら三権の長の他、閣僚や最高裁判事等が参列するのも問題です。（国事行為とされる4/30「退位礼正殿の儀」も同じ）。

高御座



おわりに

信教の自由は最も大切な基礎的人権で、その他の諸々の人権や平和を守る防波堤です。信教の自由・政教分離が侵され始めると、思想・言論・表現・教育等の自由も侵され、やがて平和が破壊されていきます。防波堤は小さな穴から崩壊していきますから、それに気づいたら、すぐに補修をしなければなりません。或いは、そのような動きに対しては事前に警鐘を鳴らす必要があります。これらの働きは、キリスト教の中でも、特に「信教の自由・政教分離」を信仰的特長とするバプテストの「世の光・地の塩」としての使命・証示ではないでしょうか。

## Q. 6 → 何ができるでしょうか？

反対署名、反対声明、反対（抗議）集会の開催、「奉祝」行事等に参加しないし巻き込まれない、違憲訴訟への参加もしくは支援、学習会の開催、「休日」を「祝祭日」等と呼んで無批判に過ごさない…等が考えられます。最も大切なことは、いつものように、或いはいつも以上に、「主日礼拝を第一とする」（平和宣言）ことでしょう（特に5月の連休など注意）。

ト館早  
者前稲  
にて田  
よるの  
るわキ  
抗れリ  
議たス  
断キト  
食リ教  
ス会



発行：日本バプテスト連盟  
靖国神社問題特別委員会  
委員長：平良 仁志  
〒336-0017 さいたま市南区南浦和1-2-4  
2019年4月25日